桜プロジェクトJ 事務局 上越市 都市整備課

## 高田公園の桜を 100 年後に残そう 『**桜**7ロジェクト**J**』 活動の輪を広げよう!

上越市の大切な資産であり、貴重な観光資源である高田公園の桜!これからも 100 年後も元気な桜を目指し、活動をもっと広げていきましょう!

## ※ 令和元年度の活動

① 平成31年4月3日 花数調査・お花見交流会(お花見交流会は中止)参加者35名

② 令和元年 5月 25日 第1回活動 お礼肥え 参加者 25名

③ 令和元年 6月22日 第2回活動 土壌改良作業 参加者16名

④ 令和元年 7月13日 第3回活動 土壌改良作業 参加者21名

⑤ 令和元年 9月26日 第4回活動 市外視察 長野県須坂市ほか 参加者28名

⑥ 令和元年10月12日 第5回活動 園内の落ち葉集め(荒天のため中止)

⑦ 令和元年11月9日 第6回活動 園内の落ち葉集め・堆肥づくり作業 参加者20名





① 元気度を図る指標とするため、開花時に1つの花芽にいくつの花があるか調べました。





② 高田公園桜長寿命化計画の説明後、花への感謝の気持ちを込め肥料の施用を行いました。





③④ 落ち葉で作った腐葉土で土壌改良作を行いました。腐葉土の天地返しも行いました。





⑤ 長野県須坂市の臥竜公園や豊丘地域などの視察を行いました。



⑦ 桜の落ち葉で腐葉土づくりを行いました。

令和元年度の屋外活動は終了しました。 次回は、2月頃に講習会の実施を予定しています。

## 桜の害虫

桜は春から秋にかけ、ケムシ類の大量発生による葉の食害が多く見られます。光合成が阻害され、樹勢への悪影響が出るため、早期の発見・駆除が重要です。

Memo

高田公園では、アメリカシロヒトリやモン クロシャチホコなど見つけることはありま

すが、近年では、それらの大量発生は確認されていません。

しかし、コスカシバによる被害は確認されています。コスカシバは、夏に孵化した後、幼虫が 樹皮下に穿孔し、そのまま越冬、翌年、成虫になるまで形成層を食害します。樹皮の下に潜り込 むため、駆除が非常に難しい害虫ですが、今年の視察先、須坂市臥竜公園ではコスカシバ対策が 進んでいました。これからのプロジェクトの活動に活かしていきたいと思っています。